

北海道室蘭市立白蘭小学校 学校便り

白蘭

令和2年11月13日 11月号① No15



ホームページは、「白蘭小学校」で検索するとすぐ見つかります。

【学校教育目標】

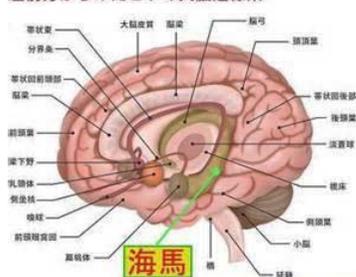
- ・深く学ぶ子
- ・心豊かな子
- ・健康な子
- ・未来をつくる子

記憶は1ヶ月で消える？ 学び直しのすすめ…

学校では、学期の終わり頃になると「まとめのテスト」をやりますね。かなり前に勉強した内容も出題されます。一度やったところだからできるはずと思いきや全く解けない、すっかり忘れてしまっているという経験がありませんか。強い衝撃を受けた経験などは、たった一度で一生忘れないものもありますが…。

少し難しい話になりますが、人間の脳には入ってきた新しい情報を一端とどめ、それを整理する『海馬』とよばれる器官があるそうです。そこでは、入ってきた新しい情報をおよそ1ヶ月間記憶として留め、その間にその情報が最低限生きていく上で不可欠な情報かどうかを判断し、必要なければその情報は消えていく(忘れていく)仕組みになっているそうです。新しい情報を記憶するために整理するということですね。

左前方からみたヒトの大脳辺縁系



学校は、教科の内容理解にとどまらず、コミュニケーション能力や思考力、判断力など将来様々な場面で役に立つことを広く学ぶ場ですから、教科の学習内容は、さしあたって生きていく上で最低限必要な情報はあまりないといえます。

ですから、1ヶ月前に学習した内容は、それを再び使って考えたり、目にしたりしないと、1ヶ月後に、ほとんど忘れてしまうということです。脳の海馬が「これは大切な情報だ」と判断し、記憶として脳にとどませるためには1ヶ月以内にもう一度学習内容を振り返り、学び直すという学習が必要だということになります。

白蘭小の子ども達は、授業中とても意欲的に一生懸命学習に取り組んでいます。家庭学習もがんばっている子が多いです。その内容は、現在進行中の学習の予習や復習が多いと思います。もちろんそれも大事ですが、脳の仕組みから考えると1ヶ月経つ前くらいに学習したことを思い出す復習を家庭学習のメニューに加えることをおすすめします。家庭学習は、脳に学習内容を定着させるための、重要なツールの一つです。お子さんに是非声を掛けてください。



スケート学習開始



11月に入り室蘭地方にも初雪が降りましたね。いよいよ冬到来です。そして、今年もスケート学習が始まりました。5日にトップをきって3年生、続いて6日は、4年生、10日は5年生が中島スポーツセンターで久しぶりのスケートを楽しみました。3年生は、初めてスケートを経験するよちよち歩きの子もいましたが、補助のいすや壁をつたい、転びながらどんどん上達していく様子が見られました。

さすが4、5年生は、颯爽と滑る子どもも多く、冬ならではのスポーツを満喫していました。

コロナ警戒

コロナの猛威が止まりません。北海道は、第1波を大きく越える感染者数となり、胆振や室蘭地方にも広がりつつあり警戒が必要です。今一度感染対策や発熱などに注意を払わなくてはなりません。学校では、引き続き手洗い、マスク着用や感染リスクを考えた活動の徹底を図って参ります。出欠についてご心配があればご相談ください。

お子様の健康管理と状態の把握をお願いいたします。

個性あふれる作品から見えること

廊下やホールには、子ども達の図工の作品や新聞などがたくさん展示されています。その作品群をいつも感心しながら見てい



ます。何よりうれしいのは、型がありながらも一人一人の子どもの思いや主張が手にとるようにわかる素敵な作品が多いことです。

「こんなのを作ったら、友達にからかわれるのでは」など自信がなく他者の見る目や声を気にしすぎると、個性のない無難な作品になってしまうことが、集団の場では無きにも非ずです。でも子ども達は、伸び伸びと個性あふれる作品に仕上げています。それは、仲間が認めてくれる安心感があるからだと思います。「このかざり素敵だね」など友達のよさを伝え合う場面も見られたりします。

これからも、個性を尊重することや相手の立場に立って考えることの大切さなどを伝え、互いを認めあい、高めあえる温かい教育環境づくりに努めます。

「白鳥ハイツ」を学ぶ 5年生

例年は、白鳥ハイツを訪問して、お年寄りと交流していたのですが、コロナ禍でできないため、今年はハイツの職員をお招きして施設の仕事について講話をしていただきました。

高齢者疑似体験を終え、高齢者の大変さを実感している子ども達は、介護の仕事の大変さについてより理解を深めていました。

みんなで職員と入所者へ心を込めたお礼と励ましの寄せ書きをつくりました。白鳥ハイツの●●さん、分りやすいお話ありがとうございました。



子ども達の温かい言葉→

後期児童会

認証式

ひさしぶりに全校児童が体育館に集まり、後期児童会の認証式が行われました。

三役、各委員会の代表に任命証を授与した後、それぞれ目標や活動について発表がありました。どの委員もやる気みせる堂々とした発表で、これからの活発な活動が期待できそうです。全校を明るく、笑顔にするために自分たちの力で実現できる委員会活動がんばって欲しいと思います。



後期児童会三役

会長 6年
副会長 6年
副会長 5年
書記 6年
書記 5年

各委員会委員長

学級委員長 6年
文化委員長 6年
保健委員長 6年
体育委員長 6年
図書委員長 6年
放送委員長 6年
環境委員長 6年

白鳥ハイツのおじいちゃん、おばあちゃんへ
お元気ですか？先月から北海道もコロナウィルスが出てきてますね。胆振も出ていないわけではないので、気を付けてください。みんなでこの時期を乗り越えましょう。(NA)

白鳥ハイツの職員のみなさんへ
毎日毎日仕事は大変ですね。おじいちゃん、おばあちゃんの食事はその人によって違うから大変ですね。今は、コロナがはやってますので、気をつけながらお世話をしてください。ぼくも移らないように気を付けます。あと、白鳥ハイツの料理、食べてみたいです。(SY)